

最速5年で社長就任も！OICグループ、 新卒学生を対象に「経営者候補生特別枠」採用募集開始。 「奨学金返済支援制度」も設立



食品スーパー「食生活♥♥(ラブラブ)ロピア」を運営する、株式会社OICグループ(オイシーグループ)は、2026年3月卒業予定者を対象とする新卒採用において、「経営者候補生特別枠」採用と「奨学金返済支援制度(代理返還制度)」を新たに導入しました。次世代経営人材の育成および、新社会人のキャリア支援を目的とした取り組みです。

OICグループは、「食品総合流通業」として食の生産・製造、貿易、卸、小売、外食までを一貫して手がけ、日本全国から台湾まで事業を展開しており、2031年度までに売上高2兆円、グループ会社100社体制の実現を目指しています。その実現には、グループ各社の経営を担う人材育成が不可欠です。

このため、2025年1月より株式会社Aoba-BBTと共同で、WEBによる座学と、実践を融合させた2年間の経営者育成プログラム「社長100人プロジェクト～経営者育成塾」を開始し、社内公募・選抜によって年間約10人の参加者を募ります。

この育成プログラムには、入社3年目から挑戦が可能となり、最短で入社5年目にグループ各社の代表・役員に就任する可能性があります。「経営者候補生特別枠」では、その一次選考が免除されます。

さらに、「奨学金返済支援制度(代理返還制度)」を導入し、学生の経済的負担を軽減することで、新社会人が安心して将来の夢に挑戦できる環境を整え、“キャリアの停滞や不安”といった社会課題の解決にも取り組みます。

OICグループは、次世代経営人材の育成を通じて、「食」で地域と社会に新たな価値を生み出す「食のテーマパーク」の実現を目指します。

■2026年卒の新卒採用に向け「経営者候補生特別枠」採用と 「奨学金返済支援制度(代理返還制度)」を導入

OICグループは、2026年卒業予定者を対象とする新卒採用において「経営者候補生特別枠」採用と「奨学金返済支援制度(代理返還制度)」を新たに導入しました。

「経営者候補生特別枠」は、特別選抜試験(選考)を通過した人材を対象とする制度で、店舗研修と本部業務を経て、入社3年目から「社長100人プロジェクト～経営者育成塾～」参加の一次選考が免除され、最速5年でグループ各社の代表・役員に就任することも可能です。

「奨学金返済支援制度(代理返還制度)」は、大学院・大学・短大・専門学校を卒業し、支援制度試験(選考)を通過した人材を対象とする制度です。“日本学生支援機構(JASSO)”から貸与された奨学金が、本制度の対象となります。

■2031年までに売上高2兆円・100社体制、 アジアから世界進出を見据え人材育成を加速

OICグループは、2031年度までに売上高2兆円、グループ会社100社体制の実現を目指しており、その達成に向けた経営人材の確保と育成を重要な経営課題としています。

特に、グループ理念や企業文化を理解し、食の生産・製造、貿易、卸、小売、外食まで、多様な業種を横断的にマネジメントできる人材が不可欠です。そのため、OICグループは外部登用ではなく、内部人材の成長を重視する方針を掲げています。

この方針のもと、2025年1月より、社内で選抜した人材を育成するプログラム「社長100人プロジェクト～経営者育成塾～」を開始しました。

本プログラムは、大前 研一氏が学長を務めるビジネス・ブレークスルー大学(BBT大学)、および株式会社Aoba-BBTと共同開発したオリジナルカリキュラムに基づき、社内公募により選抜された年間約10人が受講する経営者育成プログラムです。

参加者は、OICグループの理念や経営課題を踏まえた実践的な学びを通してマネジメントスキルを習得し、同プログラム修了後は新設会社やM&Aで加わる企業、既存のグループ会社の経営を担うことが期待されます。将来的には、社長や役員として事業経営を経験し、グループ全体をけん引する中核人材へと成長することが見込まれます。

「経営者候補生特別枠」採用は、“総合職”応募者の中から特別選抜試験(選考)を通過した人材を対象とします。採用者は、店舗研修を経てバックオフィスの中核業務を経験し、入社3年目から「社長100人プロジェクト～経営者育成塾～」参加の一次選考が免除され、最速5年でのグループ各社代表・役員の就任を目指します。

今後も本プログラムを継続することで、強固な幹部人材コミュニティを形成し、2031年度の目標に向けてグループ全体の持続的な成長を強化していきます。

■奨学金問題の解決に貢献する「奨学金返済支援制度(代理返還制度)」

現在の日本社会では、“奨学金”という経済的な負担が、新社会人の進路選択や人生設計に影響を及ぼし、“キャリアの停滞や不安”という深刻な問題を引き起こしています。

OICグループでは、この問題への取り組みとして、「奨学金返済支援制度(代理返還制度)」を導入します。2026年新卒採用より新たに導入する本制度は、学生の経済的負担を軽減し、その解決に貢献します。経済的負担から解放された新社会人は、成長に焦点を当てたキャリアをより自由に選択できる環境が整います。

この制度の導入により、OICグループにとっても優秀な人材の獲得・定着につながり、既存の福利厚生のかさを越えた支援として、未来を担う若い世代の可能性を最大限に引き出す意義ある施策として推進します。

■「経営者候補生特別枠」採用の詳細について

○対象者：2026年卒、“総合職”応募・特別選抜試験(選考)通過者

○選抜方法：SPI適性検査基準＋特別枠適性試験基準 通過後
一次面接・最終面接双方で高評価を得た者

○選抜後：店舗研修後、採用企画・人事労務・総務・経理・財務・M&A・システムの中核業務を経験し、入社3年目より「社長100人プロジェクト～経営者育成塾」参加の一次選考免除

■「奨学金返済支援制度(代理返還制度)」の詳細について

○対象者：大学院・大学・短大・専門学校 卒業・修了、支援制度試験(選考)通過者

○選抜方法：SPI適性検査基準 通過後
一次面接・最終面接双方で高評価を得た者

○対象奨学金：日本学生支援機構(JASSO)から貸与されている奨学金

○支払期間：最大5年・最大150万円(勤務満1年30万円・満3年50万円・満5年70万円)

■OICグループについて

「おいしい」「たのしい」「うれしい」体験を、世界に届ける「食品総合流通業」を目指すOICグループは、1971年に精肉専門店として創業し、他の生鮮食品も取りそろえるスーパーマーケットに事業を拡大しました。現在では、小売事業のかさを越え、生産・製造、貿易、卸、外食まで事業を拡大し、「食のテーマパーク」の実現を目指しています。

日本国内のみならず、アジア市場でも成長を続け、2031年度までに売上高2兆円の実現を目標としています。

商号：株式会社OICグループ
本社：神奈川県川崎市幸区南幸町2丁目9番地
設立：1971年4月28日

【プレスリリース】

2025年10月23日
株式会社OICグループ

代 表 者：代表取締役 高木 勇輔

売 上 高：5,213億円(2025年2月期)

事 業 内 容：食品スーパーマーケット・食肉専門店・外食店舗の運営、肉加工品・パン・惣菜・調味料などの製造・販売、食肉・青果物の生産・販売、生鮮品・加工食品・酒の輸出入・卸。

店 舗 数：食品スーパーマーケット「ロピア」は全国22の都道府県と台湾で計139店舗(2025年10月23日時点)。首都圏を基盤としながら、大阪や京都などの関西エリア、さらに中部エリアでも展開し、2023年は九州エリア、東北エリアへ進出。2024年には北海道、2025年には新潟県、群馬県、長野県に初出店した。